防災の日

である9月1日は、全国各所で避難訓練が行われました。特に今年は、3月11日に発生した東日本大震災により、防災対策や避難訓練等の大切さがあらためて認識された年でもあり、例年よりも大規模な訓練等が実施されたところが多かったようです。町内の小中学校でも毎年避難訓練を実施し、児童生徒の安全の確保について取り組んでいます。

ところで、皆さんは「引き渡し訓練」という取り組みをご存じですか？今回は小学校で実施された、この引き渡し訓練についてご紹介します。

引き渡し訓練とは、大震災等の発生により、子どもたちだけでは下校することができないという想定のもと、保護者に学校まで迎えに来ていただき、子どもたちを確実に引き渡す訓練のことです。

実際の訓練では、事前に保護者から提出された引き渡しに関する確認用のカードを使い、一人一人の子どもたちを確実に保護者に引き渡していきました。迎えに来た保護者の皆さんは、引き渡し場所で並んで順番を待ち、スムーズに訓練が実施されていました。

この日、やむを得ない事情により訓練の時間に来ることができなかった家庭に対しては、保護者が来るまで学校で先生と待っていたり、最終的には先生が送ったりするという対応を取ることで、無事に全員家庭に帰ることができました。

子どもたちは、保護者に会うとホッとした表情を浮かべていました。

地震などの自然災害はいつ起こるかわかりません。「備えあれば憂いなし」。今回の震災を機に、あらためて各学校でも防災計画等の見直しを行っています。

家庭でも、震災時の対応について話し合ってみてはいかがでしょうか。

問学校教育課（内523）

引き渡し訓練を行いました
教育トピックス

みよし歴史探訪

文化財を訪ねて

第七回 旧池上家住宅

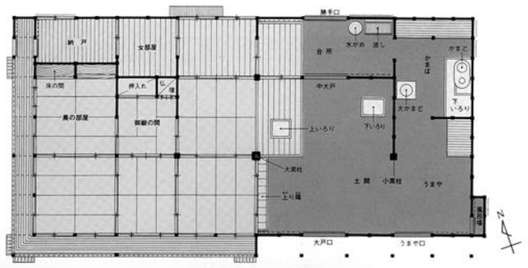
かつては、至る所で目にした茅葺き屋根の住宅。しかし、今では町内に数棟を残すのみとなりました。生活と密着した「古民家」も人々の暮らしや技術を今に伝える貴重な文化財として、町では二棟の古民家を移築復元し、保存活用を図っています。今回は、そのうちの一棟「旧池上家住宅」を紹介します。

昭和六三年（一九八八）、歴史民俗資料館の敷地内に移築復元された旧池上家住宅は、昭和五九年まで竹間沢の池上仁家の住宅として使用されていました。住宅の建て替えに伴い、氏のご厚意により町が部材の寄贈を受けました。調査の結果、今から一四五年ほど前の江戸時代末から明治時代初頭の建築と推定され、町の指定文化財となっています。

旧池上家住宅の特徴は、部屋の配列が三列三段列の九間取りで、桁行十一間（約二〇m）、梁間六間（約十一m）、建坪六十六坪（二一七・八㎡）の大型の民家であることです。

このような大型の民家を建築することができたのは、時代が幕藩体制の崩壊期であったことと、池上家が明治期に「藍大尽」と呼ばれるほど、藍染め用の藍玉生産で財を成していたことが背景にあったようです。

また、幕末、明治の動乱期の建築を裏付けるように、この住宅には外側から雨戸が外されないようにする金具や、内側から雨戸を押さえて動かないようにする心張棒が備えられ、九間取りの中央に位置する「御嶽の間」は、内側からすべて鍵をかけることができ、かつ押入れの床板を外して床下に抜けられる仕掛けがあるなど、外からの侵入に対する備えが厳重に施されています。



旧池上家住宅の間取り

文化に触れる秋。日曜日の午後には、地元のお年寄りが入れるいろりのお茶と昔の話で、懐かしさが体験できる旧池上家住宅に、足を運んでみてはいかがでしょう。

問社会教育課（内517）

旧池上家住宅

図書館だより

中央図書館　☎258-6464
火～金 10:00～19:00　土、日 10:00～18:00
竹間沢分館　☎274-1722
火～日 11:00～18:00

10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休	4	5	6	7	8
9	10 休	11 ◎	12	13	14 ○	15 ★
16	17 休	18	19 ♣	20	21	22 ♥
23 ☆	24 休	25	26	27 ◆	28	29
30	31 休	11/1	11/2	11/3 休	11/4	11/5

〈中央図書館〉

ぐりぐらタイム
（絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介）
第1・3金曜日
11:00～11:15　6ヶ月～1歳（保護者同伴）
11:20～11:40　2・3歳～（保護者同伴）
第2・4火曜日　16:00～16:30　3歳～小学生

♥としょかん・くらぶ
第4土曜日・会員制
10:10～11:00　1・2年生35人
11:10～12:00　3～6年生50人
※本の読み聞かせとブックトークで本に親しみます。

♣おはなしサークルかにかにこそこそ
（昔話などを覚えて語る練習会）
第3水曜日　10:00～12:00　大人対象

○ブックスタート
（4か月児健診時に、保健センターにて）

◎ブックスタートプラス
（2歳児歯科健診のあと、中央図書館にて）

〈竹間沢分館〉

ぐりぐらタイム
（絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介）
第4火曜日
11:00～11:30　6か月～3歳（保護者同伴）

◆スイミーおはなし会
（絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介）
第4木曜日　16:00～16:30　4歳～小学生

【地域文庫のお知らせ】
（児童書の貸出、お話会など。）
つくし文庫‥10月15日(土)、10：00～12：00
場所／上富1区第1集会所にて
あらた文庫‥毎週火曜日　15:30～18:00
場所／荒田自宅にて
（藤久保536－4　三芳東中学校近く）

図書館の本棚　「サッカー」－2014W杯予選開催中。がんばれニッポン！－別置紹介中

【一般書】『BBBビーサン!!－15万円ぽっちワールドフットボール観戦旅For all Football lovers－（講談社文庫）』
竹田聡一郎 著
講談社　2010年9月初版発行
請求記号　B783タケ
子どものころ試合をした相手は日本をとび越え海外で活躍していた。プロじゃなくても、ピッチのそばにいたい。情熱が高じてライターになった著者の海外サッカー観戦した記録。

【一般書】『グラシアス　－サッカーからの贈り物－』
羽中田昌 著
四谷ラウンド　1999年10月初版発行
請求記号　916ハチュウ
その日彼は、県庁を辞めた。テレビの中で活躍する旧友に刺激され、身体に不自由があろうとも自身は監督となるべくスペインに留学。スペイン留学で見た「プロ意識」を綴る。

【一般書】『本田にパスの36%を集中せよ　－ザックJAPAN vs. 岡田ジャパンのデータ解析－（文春新書）』
森本美行 著
文藝春秋　2011年6月初版発行
請求記号　S783
「岡田ジャパンが残したもの」と「ザックJapanが目指すもの」とは何かを日本代表の分析担当だった筆者による豊富なデータを元に徹底解説。日本代表を戦術的に見つめる。

【児童書】『もう一度キックオフ』
風野潮 作　真咲ナオ 絵
岩崎書店　2004年9月初版発行
請求記号　913カ
女子サッカー部が無い…。サッカーがしたくて仕方のない女子中学生ハルに力を貸したのは元Jリーガーのトモヤだった。2人力を合わせて壁を乗り越えゴールを目指す。

《募集中！》　申込みは中央図書館で受付中！（電話可）

★講座「紙しばいの楽しみ方・演じ方－実技指導ありー」
10月15日(土)　13：00～16：00　中央図書館にて
内容　演じ方一つで、伝わる世界がガラリと変わる紙芝居。そのコツを学びましょう。
講師　吉松美代子氏（人形劇団みやしろ代表、紙芝居研究家）
対象　図書館、学校、保育所、地域の施設などで紙芝居を演じている人、興味のある人
定員　40人（実技指導は4～5人のみ）

☆えほんとにんぎょうのへや（絵本と小さな人形劇）
10月23日(日)
①10：30～11：00
1・2歳以上向き　30人
②11：30～12：00
3～8歳向き　35人
※3歳以下は保護者同伴で。

ボランティアの皆さん